

殿とのの身みなり



1

江戸の男子のファッション事情

2016 10.8(土) → 11.27(日)



1《黄羅紗梅鉢紋入陣羽織》 江戸時代
2《金小札緋色威二枚胴具足》 江戸時代
3《萌黄地紫立涌直垂》
輪王寺宮公現入道親王
(北白川能久親王)着用 江戸時代

1~3青梅きもの博物館所蔵

高崎市染料植物園

- 会場:高崎市染料植物園・染色工芸館
- 開館時間:午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)
- 休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日 ※会期中の休館日10月11、17、24、31日、11月4、7、14、21、24日
- 入館料:一般 200円(160円)、大高生150円(120円)
 - * ()内は20名以上の団体割引料金および「高崎市文化事業友の会」料金
 - * 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、及び付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料
 - * 10月28日(金)は「群馬県民の日」につき無料
- 主催:高崎市染料植物園(〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2302-11 TEL 027-328-6808)
- 後援:朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、ジェイコムイースト群馬局、FM GUNMA、ラジオ高崎

3

殿とのの身みなり

今日の「きもの」の原型にあたる小袖が服飾の中心的位置を占めるようになった江戸時代は、絵画的な表現を可能とした友禅染や、細密な小紋染、さらに木綿の普及による庶民の服飾の充実などにみられるように、染織や農業技術の改良、発達をはじめとする諸要素が影響しあうことで多様な服飾文化が展開され、衣生活に関して制約を受ける時代でありながらも、より広い層の人々が流行を享受するようになっていきました。

本展覧会では、江戸時代の男性たちの装いに焦点をあて、袴かまもや陣羽織はやおりなどの染織品を中心に当時の服飾を紹介いたします。創意溢れる意匠や色彩から垣間見える江戸時代の人々の美意識や技術力をご堪能ください。



4



5



6

4《葵紋入陣羽織》江戸時代
5《木綿地片喰紋入火事装束》江戸時代
6《紺地縮羅織熨斗目文様小袖》江戸時代

4~6青梅きもの博物館所蔵

関連事業

草木染・似紫にせむらさきを染める

江戸時代、ムラサキの根で染めた「本紫」に対し、それに似せて蘇芳すおうなどで染めた紫は「似紫」と呼ばれました。本講習会では絹の袱紗ふくさ (45×45cm) のを似紫に染めます。

日時：10月16日(日) 午後10時～午後3時

講師：山崎 和樹
会場：染色工芸館 実習室
定員：18名
受講料：6,000円

申込方法：往復はがきに講習会名・住所・氏名・電話番号を明記し当園まで定員を超えた場合は抽選 **9月27日(火) 必着**

藍あいらずめの印染

のぼりのぼり、はたはた、はんてんはんてん、てぬぐてぬぐなどに文字や屋号、家紋などを染め抜く「印染」という言葉は江戸時代から盛んに使われはじめたといわれています。木綿布に文字や文様を糊で筒引きして藍染し、江戸時代から続く文化に親しみます。

日時：10月23日(日) 午後10時～午後3時

講師：丑丸 浩
会場：染色工芸館 実習室
定員：16名
受講料：5,000円

申込方法：往復はがきに講習会名・住所・氏名・電話番号を明記し当園まで定員を超えた場合は抽選 **10月4日(火) 必着**

交通案内

- JR高崎駅下車。市内循環バス「ぐるりん」観音山線で約30分。
- 高崎駅から5.1km、タクシーで約15分。
- 高速道路のご利用は関越自動車道高崎、高崎、上信越自動車道藤岡、吉井の各インターチェンジより約30～40分。

ぐるりん時刻表

(高崎駅西口8番のりば)

● 系統番号13 農二・染料植物園コース【下り】

高崎駅西口	9:00	10:20	11:40	13:25	14:50	16:10
染料植物園入口	9:19	10:39	11:59	13:44	15:09	16:29
高崎駅西口	9:59	11:19	12:39	14:24	15:49	17:09

● 系統番号14 片岡・観音山コース【下り】

高崎駅西口	9:10	10:30	11:50	13:35	15:00	16:20
染料植物園入口	9:42	11:02	12:22	14:07	15:32	16:52
高崎駅西口	10:09	11:29	12:49	14:34	15:59	17:19

高崎市染料植物園

〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町 2302-11
TEL : 027-328-6808 FAX : 027-328-6818 E-mail senyou@city.takasaki.lg.jp

